

審判報告書

大会名 正式名称 何回戦 何節 を記入

試合時間 90・70 分 延長戦 30・20・10 分

試合 A トーナメント表(左)リーグ戦(I 対 B トーナメント表(右)リーグ戦(A)

結果 2 : 2 (1 : 0) (1 : 2) 延(0 : 0)(1 : 1) Vゴール 分

日時 2012 年 3 月 11 日 10 時 1 分キックオフ PK (5 : 3)
※実際にキックオフした時間

場所 ※正式名称で記入 アルウィンではなく、松本平広域公園総合球技場アルウィンと記入

主審 ※フルネーム 所属 日本協会 副審 1 ※フルネーム 所属 北信越

第4の審判 ※フルネーム 所属 長野県 副審 2 ※フルネーム 所属 北信越
※所属:1級;日本協会 2級;北信越 3・4級;長野県

競技場、用具の状態

天然芝(人工芝) 良好:(競技場、用具がすべて良い状態であれば「良好」と書く。
 その他の場合、具体的な状況を記入する。 フィールド上が凸凹・水溜りありなど
 ※競技場の用具の不備があった場合
 ゴールの固定に不備があり、試合開始前までに、運営委員に固定をお願いする。時間通りキックオフされた。

警 告

時間	チーム	番号	氏 名	理由{()内に反ら異線遅距入去を記入し、具体的事由を記入する}
1 18	Aもしくは チーム名	10	※フルネーム	(ラ) 後方からスライディングタックルし、ボールに触れず相手を倒した。
2 ハーフ タイム	B	5	※フルネーム	(異) 前半終了後、ベンチに戻る際、前半の判定に対して言葉を用いて異議を示した。
3 90+1	A	10	※フルネーム	(遅) わざと靴紐を縛り直し直接FKを遅らせた
4	通算時間で記入。試合前、試合後もありうる。アディショナルタイム時間内は、+1と表示する			()
5				()
6				()

※理由の欄は、競技規則の記載通りに記入する。

退 場 (詳細は重要事項報告書に記入して提出する。但し警告2についてはこの報告書のみでよい。)

時間	チーム	番号	氏 名	理 由 (不正、乱暴、つば、阻止(手)、阻止(他)、暴言、警告2)
1 35	A	7	※フルネーム	阻止(手) 退場の場合、別紙重要事項報告書を作成する
2 90+1	A	10	※フルネーム	(警告2) 警告2回の場合は、この報告書のみで良い
3				()

その他の報告事項
 ※特に問題のなかった場合は、「特になし」と記入する。その他の場合は、具体的に記入する。
 ※チーム役員の出席などの懲戒罰に相当する行為があった場合は、氏名(フルネーム)を記入し、事象を記入する。
 ※ユニフォームに問題があった場合、キックオフの時間が遅れた場合、副審に問題があった場合、運営面で問題があった場合、その他競技規則の第5条の権限および職権と任務に問題が生じた場合
 ※特別に詳細を報告しなければならない場合、別紙重要事項報告書を用いること。
 以上の通り報告いたします。

2012 年 3 月 11 日
主審住所 松本市〇〇番地〇●号

長野県サッカー協会会長 殿
署 名 ※フルネーム
※自筆で記入

審判報告書 (重要事項)

大会名 正式名称 何回戦 何節 を記入
試合時間 90・70 分 延長戦 30・20・10 分
試合 A トーナメント表 (左) リーグ戦 (H) 対 B トーナメント表 (右) リーグ戦 (A)
日時 2012年 3月 11 (日) 10時 1 分キックオフ

退場、その他の重要事項についての詳細

タイトルを記入

35分 A チーム 7番○●選手によるハンドによる決定的な得点の阻止について
35分 A チームのコーナーキックの場面でA○○チームの○●選手 (背番号7) は、B チームの背番号10◆◆選手が、ゴールエリア内からヘディングシュートをしたボールに意図的に手を使い止め決定的な得点を阻止した。このことにより、○●選手を退場処分とした。

何分に誰が誰に対してどういう状況でどのような行為 (発言内容) をしたか詳しく記入してください。

《審判報告書: 警告事例: 参考》

「どういう状況で」、「誰に」、「どうしたか」

- ・(反): 相手競技者の腕を露骨に引っ張り前進を妨げた。
- ・(反): 露骨にボールを手で扱い利益を得ようとした。
- ・(ラ): 相手のドリブル突破に対して無謀にチャージし相手を倒した。
- ・(異): 主審の判定に対して、ボールを地面にたたきつけて異議を示した。
- ・(距): 相手のFK再開の直前に10ヤードの壁から飛び出しキックを妨害した。
- ・(遅): 相手のFKのボールを相手に渡さず持ち去った。
- ・(遅): ゴールキックの際ボールを何度も置きなおし意図的に再開を遅らせた。

理由を間違えて記述

(距) 相手のFKによる再開をボールの前に立って遅らせた……(遅)

(反) 相手フリーキック(スローイン)の判定の後ボールを相手に渡さなかった。渡さず再開を遅らせた……(遅)

(反) 相手フリーキック(スローイン)の判定の後ボールを蹴った……(遅)又は(異)

(反) 相手FKのボールを投げた。遠方へ投げた……(遅) 強く地面に……(異)

(異) 主審の判定に対して、「へたくそ」と異議を言った。侮辱的な発言をした……(暴言)・退場行為

下記のように理由(青字)の誤りや具体的事由の記入不足で理由が変わってくるので赤字のように具体的に書く事。

以上のとおり報告いたします。

2011年 3月 11日

署名 ※フルネーム(自署)

長野県 サッカー協会会長 殿